

つ なみ たい さく

津波対策

津波警報・注意報の分類と、とるべき行動

場所	予想される津波の高さ		とるべき行動	想定される被害
	数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震の 場合の発表		
大津波警報	10m超 (10m < 予想高さ)	巨大	沿岸部や川沿いにいる人は、ただちに高台や避難施設など安全な場所へ避難してください。津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報が解除されるまで安全な場所から離れないでください。	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。
	10m (5m < 予想高さ ≤ 10m)			
	5m (3m < 予想高さ ≤ 5m)			
津波警報	3m (1m < 予想高さ ≤ 3m)	高い	ここなら安心と思わず、より高い場所を目指して避難しましょう！	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生する。人は津波による流れに巻き込まれます。
津波注意報	1m (0.2m ≤ 予想高さ ≤ 1m)	(表記しない)	海の中にいる人は、ただちに海から上がって、海岸から離れてください。津波注意報が解除されるまで海に入ったり海岸に近付いたりしないでください。	海の中では人は速い流れに巻き込まれる。養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。

※津波警報等の発表時には、各区分の**高い方の値**を、予想される津波の高さとして発表します。

(※気象庁ホームページより大部分を抜粋)

津波からの避難

地震の揺れを感じたら！

- ・強い地震だけではなく、弱い地震であっても。
- ・長時間の地震を感じたときも。

正しい情報の入手

- (テレビ・ラジオ
防災行政無線など)

必要があれば ただちに避難！

- ・海岸にいる人は、近くの高いところへ
- ・指定の緊急避難場所へ

津波警報・注意報がでたら！

避難勧告等がでたら！

ただちに避難！

避難する際の注意

